

## 新規検査受託のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、下記に掲げる検査項目におきまして、新たに社内測定を開始いたしますので、ご利用いただきたくご案内申し上げます。

敬白

## 記

■実施日 平成 26年 8月 4日(月)ご依頼分より

## ■検査要綱

| 案内書<br>掲載頁 | 項目コード<br>統一コード | 検査項目                         | 判断料<br>実施料 | 採取量(mL)<br>必要量(mL) | 採取容器<br>提出容器 | 保存 | 検査方法 | 基準値                         | 所要日数 |
|------------|----------------|------------------------------|------------|--------------------|--------------|----|------|-----------------------------|------|
| 未掲載        | 5000<br>5A100  | 特異的IgE(Ara h 2)<br>(ピーナッツ由来) | 免疫<br>110  | 血液 2<br>血清0.5      | 01<br>21     | 冷  | FEIA | 0.34U <sub>A</sub> /mL以下(－) | 2～4  |

## ■臨床的意義

Ara h2は、ピーナッツのアレルゲンコンポーネント(アレルギー原因食品から抽出されるタンパク質の中の単一のタンパク質)のうちの一つであり、臨床症状発現との強い関連性が報告されています。

イムノキャップ特異的IgE f13 ピーナッツが陽性であるピーナッツアレルギーが疑われる患者様に対して、Ara h2の感作の有無を確認する参考値である 0.35U<sub>A</sub>/mL と臨床的特異度がおおよそ95%となる参考値4.0U<sub>A</sub>/mL を組み合わせることで、ピーナッツ摂取後のアレルギー診断の補助に有用です。

## ■測定結果の判定法

本アレルゲンの測定結果(アレルゲンコンポーネント抗体価)による、ピーナッツ摂取後のアレルギーの診断補助のための参考基準値は以下の通りです。

|     |                                                 |
|-----|-------------------------------------------------|
| (－) | 0.34U <sub>A</sub> /mL以下                        |
| (±) | 0.35U <sub>A</sub> /mL ～ 3.99U <sub>A</sub> /mL |
| (＋) | 4.00U <sub>A</sub> /mL以上                        |

\* イムノキャップ特異的IgE f13 ピーナッツ陽性者(0.35U<sub>A</sub>/mL以上)での試験結果によります。

\* 判定には既存の特異的IgEで用いられるクラス(0～6)を使用しません。

## ■備考

\* イムノキャップ特異的IgE f13 ピーナッツが陽性である患者様に対して用います。

\* 他の特異的IgEのクラス分類とは異なりますので、アレルギー専用の検査成績報告書での報告と異なりますのでご注意ください様宜しくお願い申し上げます。

ご不明な点等ございましたら貴院担当もしくは当社インフォメーションまでお申し付けください。